

平成30年度兵庫県保育士等キャリアアップ研修 カリキュラム概要(8分野)

研修分野	日時	研修項目	内容
乳児保育	平成30年8月7日(火) 9:20～18:35	○乳児保育の意義 ○乳児への適切な関わり ○乳児の発達に応じた保育内容	0～2歳児の乳児保育の役割、機能、現状について理解を深める。乳児(0歳、1歳、2歳)の発達の特徴を理解し、発達過程に合わせた遊び、ことばがけ、支援方法について学び、自身の現在の保育を振り返る。「保育所保育指針」から考える保育計画の作成、環境構成を講義だけでなく、他園の受講者と共にグループワークを通して、意見を出し合い、よりよい乳児保育について学び、自園での乳児保育の質の向上につなげる。
	平成30年8月17日(金) 9:30～18:20	○乳児保育の指導計画、記録及び評価 ○乳児保育の環境	
幼児教育	平成30年8月27日(月) 9:20～18:20	○幼児教育の意義 ○小学校との接続 ○幼児の発達に応じた保育内容	3～5歳児の幼児教育の役割、機能、現状について理解を深める。児童福祉への関連性、保育所保育指針の「小学校教育との接続」について考え、小学校教育への円滑な接続に必要な保育方法(支援方法)を考える。また、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を考慮した指導計画について講義だけでなく、ワークや演習を通じて、よりよい幼児教育について学び、自園での幼児教育の質の向上につなげる。
	平成30年9月13日(木) 9:30～18:20	○幼児教育の指導計画、記録及び評価 ○幼児教育の環境	
障害児保育	平成30年9月7日(金) 9:20～18:35	○障害の理解 ○障害児の発達の援助 ○障害児保育の環境①	「障がい」とは何かを深く掘り下げ障がいのある子どもへの特性や保育方法について考える。また合理的配慮、特別な配慮を必要とする子どもへの支援を意識しながら、保育のユニバーサルデザイン化、インクルーシブ保育へと促す保育計画を立てる考えを習得する。小学校や家庭、専門機関の連携を理解し、グループワークを通してより個々の障害児への支援方法について深く考える。
	平成30年9月19日(水) 9:30～18:20	○障害児保育の環境② ○家庭及び関係機関との連携 ○障害児保育の指導計画、記録及び評価	
食育・アレルギー対応	平成30年10月20日(土) 9:20～18:35	○アレルギー疾患の理解 ○保育所におけるアレルギー対応ガイドライン ○栄養に関する基礎知識	アレルギー疾患、食物アレルギーに対する正しい知識を理解し、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」を軸に保育所におけるアレルギーへの実践的な対応方法を身につける。アナフィラキシーショックなどの緊急時の対応や、エビエンの使い方などを実践的に学ぶ。「保育所における食事の提供ガイドライン」をもとに、食育への理解を深め、食育計画の作成を通して、自園での子どもたちの食事提供における質の向上につなげる。
	平成30年10月21日(日) 9:30～18:20	○保育所における食事の提供ガイドライン ○食育計画の作成と活用	
保健衛生・安全対策	平成30年7月16日(月・祝) 9:20～18:35	○教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン ○事故防止及び健康安全管理	「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」をもとに、保育施設における事故予防とリスクマネジメントを事例を通して考える。また、子どもに多い急変症状・痙攣等の救急処置について学ぶ。乳幼児の為のAED・心肺蘇生方法などを実践を通して身につける。保育所における感染症の対策等を習得し、子どもたちが安全に過ごすことができる環境整備について演習を通して考える。
	平成30年7月17日(火) 9:30～18:35	○保健計画の作成と活用 ○保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン ○保育所における感染症対策ガイドライン	
保護者支援・子育て支援	平成30年9月1日(土) 9:20～18:35	○保護者支援・子育て支援の意義 ○保護者に対する相談援助	保護者支援・子育て支援の必要性ならびに子ども・保護者に対する基本的理解を再確認するとともに、様々な角度から支援方法を考察していく。保護者に対する相談援助を実践していくにあたり、他者理解・自己覚知をはかり、保護者支援に必要なコミュニケーション技術の習得を行う。地域における保育所の特性を活かした「子育て支援」が実践できるよう、社会資源や地域資源に分類される関係機関の取り組み内容を理解する。事例を用いて、どのような支援が必要か、どのような関係機関(社会資源・地域資源)に繋ぐことが最適なのかを演習を通じて行う。
	平成30年9月2日(日) 9:30～18:35	○地域における子育て支援 ○虐待予防 ○関係機関との連携、地域資源の活用	

平成30年度兵庫県保育士等キャリアアップ研修 カリキュラム概要(8分野)

マネジメント	平成30年11月9日(金) 9:20～18:20	○マネジメントの理解 ○リーダーシップ ○組織目標の設定	保育所におけるミドルリーダーとしてのマネジメントの意義の理解と、組織マネジメントへの理解を深める。また、リーダーシップとは何かを考え、保育所内の連携や保育士同士の関係性の構築の為のティーチングとコーチングの違いについて理解する。スーパービジョンや人材育成の重要性を学び、事例を通して、職員の意欲の向上や成長につながる関わりを理解する。働きやすい環境づくりについて考察し、ミドルリーダーとしての視点を育てる。
	平成30年11月10日(土) 9:30～18:20	○人材育成 ○働きやすい環境づくり	
保育実践	平成30年11月2日(金) 9:20～19:05	○保育における環境構成・子どもとの関わり方①② ○身体を使った遊び ○物を使った遊び①	乳児保育の環境づくりにおける基本的な配慮点や保育の展開の方法について考える。また、幼児の遊びや実践について、5領域に沿った主体的な保育環境の構成を考える。 遊びの実践面については、運動遊びや積み木遊び、わらべうた、絵本の読み聞かせなどを、実際に研修内で保育者自身が体験しながら実践方法を習得する。
	平成30年11月3日(土・祝) 9:30～18:05	○言葉・音楽を使った遊び ○物を使った遊び② ○保育における環境構成・子どもとの関わり方③	

※講師や具体的スケジュール等、より詳細なカリキュラムについては下記までお問い合わせください。

公益財団法人 総合健康推進財団 保健福祉研修センター 大阪事務所
兵庫県保育士キャリアアップ研修係 TEL 06-6940-6741